

Game生活の ススメ Vol.196

by TTM

『カルテットゲームの巻』

カルテットゲームは人の話をよく聞いて考えるゲーム。記憶力や推理力が磨かれます。ドイツでは子どもから大人まで親しまれているポピュラーな遊びです。



©2025 Miho Okada



いろあそびカルテット

¥1,870 キッズいわき

'25.12月未まで期間限定キャンペーン価格 1,760円

キッズいわき・ぱふ代表の岩城は、日本の子どもにとって身近なデザインのカルテットゲームを作りたいとずっと想っていました。岩城の長年の友人で、著書「かしこいおもちゃの与え方」の表紙イラストの作者でもある、水彩画家・おかだ美保さんにデザインをお願いし、1年がかりで完成しました。保育園の子どもたちとの交流を通して、子どもたちの好きな果物・動物・虫・野菜・花などを10色のグループで描いて下さり、素敵な水彩画の作品になりました。「カルテットあそび」だけでなく、いろいろなゲームが楽しめます。

- ・カード：41枚
- 色のカード40枚（10色×4枚）
- 赤・橙・黄・緑・青・紫・茶・黒・白・ピンク
- ハッピーカード1枚
- ・カードサイズ：6.3 x 8.9 cm

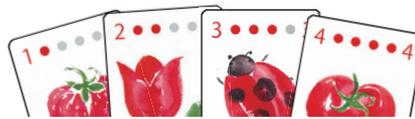


ハッピーカードはオールマイティカードとしてなどいろいろな遊び方に使えます。

カルテットあそび

・人数：2～6人 ・年齢：6歳位～ ・時間：10～15分

欲しいカードを相手が持っていないか質問し、同じ色のカード4枚（1～4）のグループを多く集めるゲームです。



【おすすめポイント】

カードの上には色の数字と同じ個数の丸印があり分かりやすい。1～4の数字は左右に書かれているので、カードをどちらに重ねて広げても数字が見える。

遊び方：3～6人

色のカードをよく混ぜ皆に配ります。自分の番では誰か1人を指名し、自分が欲しいカードを持っているか質問します。質問された人は、そのカードを持っていたら必ず相手に渡さないといけません。もらった場合は続けて質問でき、外れた場合は隣の人に順番が移ります。色のグループが4枚そろったら「カルテット」と言い、表向きに自分の前へ並べます。全員の手札がなくなるまで手番をくり返し、カルテットを多く完成させた人の勝ちです。

遊び方：2人

スタート時に色のカードを10枚ずつ配り、残りは裏向きに山札とします。自分が尋ねたカードを相手が持っていなかった場合は山からカードを1枚とり、質問権が相手に移ります。どちらかの手札がなくなったら終了。カルテットの多い方の勝ちです。

ハッピー色合わせ

パパ抜きの要領で、隣の人の手札から1枚とり、同じ色のカードをペアにして出していきます。最後にハッピーカードが手札に残った人が勝ち。

・人数：2人～
・年齢：4歳位～



カルテットチャンス

裏返して場に広げたカードを順に1枚ずつめくっていきます。同じ色のカード4枚が出そろった瞬間が、誰でもカードをとるチャンス！観察と反射神経のゲームです。

・人数：2人～
・年齢：4歳位～



いっせいのーで

自分の手札から不要な1枚を「いっせいのーで」の掛け声で隣の人に渡していきます。同じ色のカード4枚を先にそろえるゲームです。

・人数：3人～
・年齢：5歳位～



magellan社のカルテットカードはサイズが大きく、手触りが良いです。カードとパッケージのイラストが楽しく、かわいらしい色合いです。

¥1,760 magellan社（ドイツ）

アニマルカルテット



・人数：3～6人 ・年齢：5歳位～

- ・カード：32枚（8種×4枚）
- ・カードサイズ：7x12cm

ゾウやパンダ、ブタなど8種類の動物が4枚ずつ。右上に1～4の数字が描かれています。

ゾウの2番ありますか？



メルヘンカルテット



ユニコーンや妖精、魔法使いなど8種類が4枚ずつ。上部に1～4個のシンボルマーク。

ユニコーンの3番ありますか？

ミッフィーカルテット

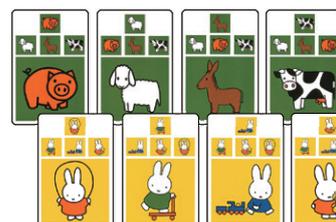
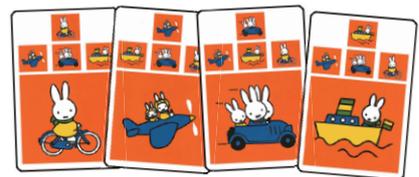
¥880 Ravensburger社（ドイツ）



・人数：2～4人
・年齢：3歳位～

- ・カード：36枚（9種×4枚）
- ・カードサイズ：7.9 x 12 cm

ブルーナ氏の絵本の主人公のミッフィーや仲間たちが描かれています。大きくて厚みのあるカードです。



カードの上部に自分の絵柄と他に集めるべきカードの絵柄が描かれています。欲しいカードの色と絵柄を尋ねるので、少しむずかしい。

黄色カードでなわとびのミッフィーありますか？

同じ色のカードが複数組あるので、異なる色のグループだけで遊ぶ方が易いようです。